

平成 28 年 8 月 定例委員会々議録

1 日 時 平成 28 年 8 月 25 日 (木) 午後 1 時 30 分～

2 定例教育委員会

開催場所 会議室 301

3 出席者の氏名

教育長	仲野 孝	教育長職務代理者	齋藤 和夫
委員	黒川 優子	委員	中野 信男
委員	秦 久美子		

4 欠席者の氏名

委員 山崎 克弥

5 説明のため出席した職員

教育次長	山田 公一	主 幹	長谷川 智
学校教育課長	堀 克彦	子育て支援課長	宮路 豊行
社会教育課長	宮路 一規	統括指導主事	齋藤 暁史

6 本委員会書記

学校教育課 太田 和行 他 3 名

7 傍聴人

1 名

8 会議に付議した事件

諸報告

- (1) 行事報告及び行事予定
- (2) 教育長報告

専決処分の報告について

- (1) 報告第 8 号 共催・後援の教育長専決報告について

協議題

- (1) 協議第 4 号 新規共催・後援申請について

議 案

議案第47号 燕市教育行政評価委員会委員の委嘱について

議案第48号 燕市子どもを育む推進協議会委員の委嘱について

議案第49号 燕市学校支援地域本部地域コーディネーターの委嘱について

そ の 他

会議録

別紙のとおり

1. 開 会 宣 言 午後1時30分～

2. 会議録署名委員の指名 黒 川 優 子 委 員

3. 諸報告

(1) 行事報告及び行事予定について
〈各課長が報告〉

(2) 教育長報告
〈仲野教育長が報告〉

1 はじめに

- (1) 長いようで短い夏休みが終了する。夏季休業中も教職員は部活動指導や研修会などもあるが、これまで大きな事件・事故の報告もなく安堵している。残暑はしばらく続きそうであり、引き続き熱中症などの対策は必要である。
- (2) 実りの秋がまもなくスタートする。各学校では、通常の授業に加え学校行事も多いと思うが、児童生徒の健やかな成長を願う。

2 全国学力・学習状況調査について

- 文部科学省は18日、小学6年と中学3年を対象に4月に実施した全国学力・学習状況調査の結果公表を、予定していた25日から延期すると発表した。
- 中学校分の実施業務を委託した業者の集計ミスが判明、修正が必要になったためであり、正確な結果の公表は9月上旬になる見通しである。
- 既に自校の分析を終えているものと思うが、今後、結果を踏まえ、具体的な指導方法の工夫・改善に向け、担当指導主事と連絡を密にしてほしい。

3 児童・生徒の活躍について

(1) 第4回ヤクルトスワローズカップ少年野球交流大会

- 7月29日、30日(土)に宮崎県西都市で行われた。参加チームは、西都市、松山市、浦添市と燕市であり、準優勝と健闘した。
- 8月23日(火)には市長を表敬訪問し、選手は大会の感想を立派に述べた。

(2) Good Job つばめ推進事業

- 分水中学校の職場体験(8/1日～8/3日)があった。また、各学校からは企業などに礼状も発送されており、学校における事後指導に感謝する。

- この体験を、今後の学校生活や高校選択などにつながるよう、継続的・計画的にキャリア教育を進めてほしい。
- (3) 広島平和記念式典派遣事業
- 8月5日(金)の早朝に、庁舎で各中学校の代表者による決意表明などで出発式を行い、5人を派遣した。各校では千羽鶴を制作し持参した。
 - 8月27日(土)に報告会を計画しているが、各学校でも代表生徒による報告会を実施するなどして、命の尊厳や平和の尊さなどの理解に努めてほしい。
- (4) Jack & Bettyプロジェクト海外派遣
- 8月6日(土)に12人をオーストラリア及びシンガポールに派遣大使として派遣するため出発式を行った。
 - 当日は、市長や保護者に加え、市議会総務文教常任委員長や燕市国際交流協会長などから出席をいただく中、子どもたちは燕市のPRや文化活動を英語で披露してくれ、研修した成果が現れていた。
 - 8月27日(土)に帰国し、9月17日(土)には報告会を計画している。是非、お越しいただきたい。
- (5) 夏休み英会話教室
- 今年度で10回目の事業に、英語に興味・関心のある小学校1年生から4年生まで、361人が参加した。
 - 日本人の英語講師(JTE)が中心となり、8月3日(水)～5日(金)で実施したが、今後、参加した児童が英語スピーチコンテストへの出場や親善大使となって活躍してくれるものと考えている。
- (6) 県立専門高校メッセ
- 8/23日(火)には、市内中学校から生徒・教職員など昨年の3倍以上となる約100人の参加があった。
 - 各中学校では、地域の高校の校長などを迎えての高校説明会や、各高校の体験入学などに参加させているが、全県の専門高校等が集まる機会は大いに参考になるものと考えている。
- (7) 全国中学校体育大会
- 剣道女子団体で燕中学校が4年ぶり6度目の全国制覇を果たした。なお、全国大会の優勝回数は、熊本県の阿蘇中学校と並び最多タイとなった。
 - 3年生にとっては、北信越や県大会で敗れた生徒がほとんどだが、部活動をとおしてかけがえのない様々なものを得たと考えている。日頃の顧問の先

生方の熱心な指導と、保護者の献身的なバックアップの賜である。

3 校長会における指導等

- (1) 休み明けの児童生徒の様子にはアンテナを高くし事故の防止に努めること。
- (2) 小学生や中学3年生が受検を考える時期になる。本当に進学したい学校は自分の意志で決めるもの。しっかりとした目的を持たせること。
- (3) 学校改革については、変えることにより結果が良くなる可能性があることから、様々な変化に柔軟に対応すること。
- (4) 児童生徒の安全管理、職員の事故防止や健康管理のためには、まずは校長自身の自己管理をお願いする。
- (5) 2学期も燕の子どもたちのために、学校と教育行政が一丸となり、地域との連携を図りながらスピード感をもって教育活動を進めていきたい。

4 専決処分の報告について

報告第 8 号 共催・後援の教育長専決報告
〈堀学校教育課長が報告〉

5 協議題

報告第 4 号 新規共催・後援申請について
〈宮路社会教育課長が報告〉

6 議案

議案第 47 号 燕市教育行政評価委員会の委嘱について
議案第 48 号 燕市子どもを育む推進協議会委員の委嘱について
議案第 49 号 燕市学校支援地域本部地域コーディネーターの委嘱
について
〈堀学校教育課長が説明〉

審議の結果、全員異議なく承認された。

7 閉会 午後 2 時 15 分

教 育 長 仲野 孝

会議録署名委員 黒川 優子

会議録調整者 竹田 亮子
